

指導希望教員から内諾を得るための AAD 申請に関する Q&A

【AAD 申請を始める前に】	2
Q1、AAD 申請のメリットは何ですか。	2
Q2、指導教員の内諾が必要ではない場合、AAD 申請は必要ですか。	2
Q3、AAD 申請に締め切りはありますか。申請してから結果が出るのにどのくらい時間がかかりますか。	3
Q4、各研究科(所)の出願期限、出願書類、申請プログラムなどについて、AAD で確認することはできますか。	3
Q5、どのようにして指導希望教員を探せばよいのでしょうか？	3
Q6、現在どの教員が受入可能であるか、AAD で教えてもらえますか？	4
Q7、受け入れ教員を AAD に探してもらえますか？	4
Q8、一度に複数の指導希望教員への申請は可能ですか。	4
Q9、大学院における正規生と非正規生について教えてください。	4
Q10、AAD 申請をする前に、指導希望教員と事前に連絡を取る必要がありますか。	4
【AAD 申請書について】	5
Q11、書類が揃わないのですが、先に AAD 申請をしてもよいのでしょうか？	5
Q12、推薦状は必ず必要ですか？	5
Q13、推薦者が直接 AAD に推薦状を送付しても受領してもらえますか？	5
Q14、日本語学校や交換留学、日本の大学での在籍歴なども学歴欄に記載する必要があるのですか？	5
Q15、語学の証明書類は必須ですか？	6

Q16、語学の証明書がすぐに準備できない場合、オンライン通知のスクリーンショットを提出してもいいですか。	6
Q17、奨学金の欄には、今まで受給した全ての奨学金を記載するのですか？	6
【AAD 結果通知後について】	6
Q18、「コンタクト可」の通知を受けた後、どうすればいいですか？	6
Q19、指導希望教員からコンタクト可の回答がもらえませんでした。他の先生に変えて再申請できますか？	7
Q20、コンタクト否の場合、理由を教えてください。	7

【AAD 申請を始める前に】

Q1、AAD 申請のメリットは何ですか。

研究指導を希望する教員（指導予定教員）とつながるまでのプロセスがよりスムーズになります。大阪大学の多くの大学院（研究所）においては、研究生または大学院生の入学志望者に、出願前に指導希望教員の受入れ許可（内諾）を得ることを求めています。そのため、志願者は出願前に指導希望教員にコンタクトを取ることが必要です。しかし、どのようにコンタクトを取ればよいか分からない、または返事がもらえない等の志願者の声をよく聞きます。

AAD は志願者が多忙な教員へコンタクトを取る際に、志願者と教員との橋渡しをするために設置された大阪大学公式のサポートデスクです。AAD が志願者に代わり、申請内容を確認し、教員に届けますので、指導希望教員とコンタクトを取るまでのプロセスが効率的になります。

Q2、指導教員の内諾が必要ではない場合、AAD 申請は必要ですか。

研究科によっては、大学院生としての入学を希望する場合、指導教員の内諾が必要ではないこともあります。その場合、AAD 申請は不要です。内諾が必要であるかどうか、[大阪大学留学案内 \(Osaka University Admission Guide\)](#) の最新版をご参考の上、各研究科(所)及び専攻の募集要項をご確認ください。

Q3、AAD 申請に締め切りはありますか。申請してから結果が出るのにどのくらい時間がかかりますか。

特に申込期間はありません。ただし、申請してから結果が出るまで、約 3 週間かかります。その後、指導希望教員とのやり取りに時間を要するため、各研究科(所)及び専攻の出願期限の少なくとも 2ヶ月前には申請してください。申請の準備は約 1 年～半年前から進めることをおすすめします。

(注意：AAD 申請の締切を設定している研究科も一部あります。ご自身で入学を志望する研究科の募集要項をよくご確認ください)

Q4、各研究科(所)の出願期限、出願書類、申請プログラムなどについて、AAD で確認することはできますか。

いいえ、志望する研究科(所)のホームページで確認してください。問い合わせは各研究科(所)の入試担当係に連絡してください。

連絡先は下記をご参照ください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/contact.html>

Q5、どのようにして指導希望教員を探せばよいのでしょうか？

[大阪大学研究者総覧](#) や [researchmap](#) では、キーワードなどから教員を検索できます。指導希望教員の研究内容を、よく確認してください。教員が見つかったら、その教員の所属先から

志望研究科(所)を絞り込み、その研究科(所)のウェブサイトアクセスして募集要項を確認してください。

Q6、現在どの教員が受入可能であるか、AAD で教えてもらえますか？

いいえ、各教員の受け入れ状況は流動的ですので、申請を送信された後に AAD で確認します。

Q7、受け入れ教員を AAD に探してもらえますか？

いいえ、上記 Q5 を参考にして、指導希望教員の専門領域と研究テーマをよく理解した上で、自分の研究とのマッチングを確認してから、申請してください。コンタクト不可の理由としてよく見られるのは「研究テーマが希望指導教員の研究テーマにそぐわない」というものですので、事前によく確認してください。

Q8、一度に複数の指導希望教員への申請は可能ですか。

いいえ、指導希望教員は一人しか選べません。指導希望教員が複数おられる場合は、その中から自分の研究テーマに最も適した教員を選んでください。

Q9、大学院における正規生と非正規生について教えてください。

正規生：修了すれば、課程により修士、博士の学位が授与されます。

非正規生（研究生の場合）：指導教員のもとで研究することを目的としています。学位の授与や単位の修得はできません。

Q10、AAD 申請をする前に、指導希望教員と事前に連絡を取る必要がありますか。

いいえ、まず AAD 申請の手続きを進めてください。コンタクトを「許可」された場合に、指導希望教員と直接連絡をとり、教員の指示に従ってください。

【AAD 申請書について】

Q 11、書類が揃わないのですが、先に AAD 申請をしてもよいでしょうか？

いいえ、必要書類がすべて揃ってから申請を行ってください。一度申請された後は、AAD からの指示があった場合に限り資料の追加提出を受け付けます。

Q 12、推薦状は必ず必要ですか？

AAD では推薦状の提出は必須ではありませんので、推薦状なしで手続きを進めることも可能です。推薦状を提出する場合は、必ず推薦者の職位と自署が記載されている書類を添付してください。

Q13、推薦者が直接 AAD に推薦状を送付しても受領してもらえますか？

はい、推薦者より直接 AAD へ提出される際は、下記のメールアドレスにお送りください。その際、あなたの AAD の ID 番号をメールに必ず記載するように推薦者にお伝えください。

推薦状提出先： aad@office.osaka-u.ac.jp （※本メールアドレスは推薦状受付専用です）

Q14、日本語学校や交換留学、日本の大学での在籍歴なども学歴欄に記載する必要があるのですか？

はい、全ての学歴を記載してください。交換留学や研究生の場合は、在学を証明する書類（在学証明書や修了証明書）、成績証明書などの証明書類を添付してください。在学証明書が入手できない場合は学生証のコピーをご提出ください。

Q15、語学の証明書類は必須ですか？

いいえ、AAD で語学に関する証明書類は必須ではありません。ただし、語学証明書類の提出を必須としている研究科もありますので、各研究科の募集要項・出願要項を確認のうえ、必須であれば提出してください。

Q16、語学の証明書がすぐに準備できない場合、オンライン通知のスクリーンショットを提出してもいいですか。

はい、オンライン通知のスクリーンショットでも申請可能です。ただし、あなたのスコアであることが確認できるように、氏名・ID 番号・スコア・何のテストの証明書類かが記載されているスクリーンショットをご提出ください。また、正式な証明書の提出予定日をお知らせください。

Q17、奨学金の欄には、今まで受給した全ての奨学金を記載するのですか？

いいえ、大阪大学に留学する際に利用する奨学金のみ記載してください。

【AAD 結果通知後について】

Q18、「コンタクト可」の通知を受けた後、どうすればいいですか？

指導希望教員に直接メール等でコンタクトしてください。指導希望教員から追加書類の提出や面接の実施等、指示がありますので、それに従ってください。内諾を得たら、各研究科(所)及び専攻の募集要項に従って出願してください。

Q19、指導希望教員からコンタクト可の回答がもらえませんでした。他の先生に変えて再申請できますか？

原則として再申請は認められません。ただし、指導希望教員が近く定年を迎えるため最後まで指導が出来ないといった場合や、研究室に新たな学生を受け入れる余地が無い場合など教員側の事情による場合には再申請を許可することがあります。

Q20、コンタクト否の場合、理由を教えてください。

コンタクト否の理由は、お伝えしておりません。ご了承ください。